



発行所 警城日日新聞社 福島縣小名浜町港通51 電話代表387番 張替台31,355番 編集兼 長 瀬 芳 郎 発行人

特選 ひな人形 豊富陳列 吉田屋 (小名浜町中島 清水屋向)

### 市制十五周年を迎える

## 平市の「さくら」祭

四月十日より二十日まで

平市の櫻祭り協議会は去る十日市役所議室に於いて市工課、商工会議所、消防、料糺組合等が参加し、市制十五周年に當るため盛大に行うことになり大綱を次のように決定した。櫻祭りは四月十日から二十日まで。主な行事は松カ岡公園に舞合を設け藝者の手踊り、商工会議所主催の仮

### 勿來觀協の總會

## 会長は赤津一氏に決定

勿來町觀光協会の設立總會は十日午後一時より勿來第一小学校に於いて開催された。赤津一氏、副会長根本泰三、岡通重一、渡邊禮五郎の三氏、その他幹事三名、理事十五名を決定した。全觀光協会の会長は現在三百名あり金費その他勿來町補助等の三十五萬二千円をもつて事業を始め千円をもちにたり、ポスター写真等による宣傳と指導

### 社會科のしおり

## 國鐵ダイジェスト

目下水戸市商工会議所階上に開催中の國有鐵道展覽会は四月二日まで無料入場として一般及び學生に供して、会場には世界鐵道歴史及び列車、汽船の模型、國鐵各線別の車輛、名勝などの寫真が展示され観る人に往昔の感を抱かしめ連日場内は入場者黒山となり賑わいを呈している。交通とは人が或る目的の

建設も約百万圓の予算に送附率化運動で表彰の額は二十八、通信サービ所であるが、植田氏は毎年の行事に於いて殆んど表彰されている。中村の三駅であり貨物輸

### 在町高校の志願者

## 小名高二四七名

高等学校の入学願書受付は定時制の一部と私立を除いて十日縣下一斉に締切したが、小名浜高等学校の志願者は次の通り。普通科男女一五〇名、商業科男女四〇名、被服科男女五〇名、養護科男女五〇名、計二四七名。普通科は男女一五〇名、商業科は男女四〇名、被服科は男女五〇名、養護科は男女五〇名、計二四七名。普通科は男女一五〇名、商業科は男女四〇名、被服科は男女五〇名、養護科は男女五〇名、計二四七名。

### 衛生教育の講習會(植田)

## 衛生講習會(植田)

植田町食品衛生講習會は十二日役場樓上に平保健所より二股、野地、大平の三氏を招き衛生教育に付いて開講したが当日の受講者は一五〇名あり盛會裡に午後三時終了した。印刷はナガセ

他の場所へ移動したり、或る場所にある物を他の場所へ運ぶことを言います。原始時代には人間は殆んど自給自足の生活をしておりましたから交通に於いて考へる必要はなかつたのですが、世の中が發達するにつれて、生活が次第に複雑となり、必要な物を分業で生産し、その生産物をお互いに交換するようになつて來ました。このように共同の利益を得るために多くの人が集まつて、互いに助け合つて行くことを社會生活と言います。そして生産の原料や、生産された物を運んだり、人が用件のために旅行したり、社會に達するにつれて、生活が次第に複雑となり、必要な物を分業で生産し、その生産物をお互いに交換

### 何時も誠實と勉強の店 小名濱商店案内 御買物は安心して買える店

<p>船具は 塩屋商店 小名濱町 電話39</p>	<p>セトモノは 常々勉強の店 渡邊セトモノ店 本店西町・支店古港</p>	<p>ガラスは 各種板ガラス 大橋ガラス店 港通 電話(呼)2,1,9</p>	<p>洋服は 何時もスタイルの先端を行く 純毛服地専門の店 大井洋服店</p>
<p>肉類は 本場自慢の霜降り牛肉 中野肉店 電話298</p>	<p>呉服は 春の呉服・春の服地 樋口呉服店 電話304</p>	<p>化粧品は 皆様の明るい化粧品専門の店 アメリカヤ</p>	<p>菓子は 風味さくら餅 國華堂菓子舗 電話461</p>
<p>薬は 健康は早い手當と良いクスリ 處方調劑・薬品一般・化粧品 長生堂薬局 藥劑師 岡部卓司 電話370</p>	<p>春の装いは 春の服地と既製服 入学用 学生服 カバン 帽子 安心して買える店 都服装店 本店 本町 支店 中島 電話551 女店員募集</p>		<p>酒は 清世界 芳醇天下一 清水屋酒造店 電話6番</p>
<p>履物は 御進物、入学用の履物は品質本位の 山田屋履物店 電話307</p>			<p>文房具は 工学圖書協會特約販賣店 柏屋書店 電話454</p>

